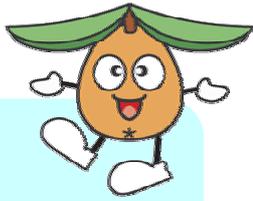


平成26年度食育推進活動表彰 = 受賞者紹介 =

この賞は、社会的貢献度が高く、他のモデルとなる実践的な食育活動に取り組んでいる個人及び団体に対する長崎県知事表彰です。



坂本洋一 氏

中学生の保護者、若い母親、大学生などを対象とした「大人の食育」の普及や慢性腎臓病の講座の中で腎臓にやさしい特別メニューを紹介するなど、フレンチシェフとしての技術を活かして幅広く活動されています。

また、郷土料理にフレンチのアレンジを加え紹介するなど、独自の取組をされています。

特定非営利活動法人 福江島おんだけ振興会

郷土食豊かな体験教室などを通じて子ども達の食育推進と健全育成に尽力されています。来島者への体験の場としての協力や島内の資源を活用した産品開発研究は福江島の魅力アップにつながっています。

また、レストランでは「長崎県健康づくり応援の店」として地域住民の健康づくりをサポートされています。

壱岐地区生活研究グループ連絡会

壱岐地区の食生活の研究・食育活動を中心に取組まれています。「米粉麺」の開発、それを使った新しい郷土料理への活用をめざした取組を展開されています。

郷土料理の研究はもとより、「食の体験・学習」の指導も担われ、イベントやメディアを通じた郷土料理の紹介は、壱岐市の観光発展にも寄与されています。

「ふるさとの味・かーちゃんの味」つたえよー会

小値賀町において、さまざまな分野で活動をしている団体で構成されている会です。幅広い知見が多く活動の中で活かされています。

郷土料理の提供はもとより、地元食材の新鮮・安心・安全の面からの良さへの理解への導きや消費拡大など、小値賀島の自立をめざした取組が島内全域での食育の実践へとつながっています。

さいかい元気村協議会

「農的暮らし」をコンセプトとして、農作物の作付け、収穫、調理、食することを通して自然の恵みを体感できる内容で取組まれています。これらの取組は、耕作放棄地の解消にもつながっています。

豊富な体験メニューや年間を通した活発な取組は、都市部と農村との交流人口の拡大にも貢献されています。

